

弓道競技 申し合わせ事項

1 入場

- 選手は、射場に入場する際、脇正面の国旗に正対して礼または揖をする。

2 退場

- 行射後は、各チーム3人とも、前のチームの3番と自校の1番の椅子の間を通過して退場する。
- 退場の際は出口に向かって進み、同じ「立組(12名)」の中で、最後に退場する選手1名のみ揖をする。揖をした後は、敷居の中央部分を直角に進んで退場する。他の選手11名については、執弓の姿勢を保ったまま、敷居の中央部分を直角に退場する。
- 替え弦や、予備矢を持って入場した控えの選手は、自校の3番の選手の4本目の弦音と同時に退場する。

3 的中判定への異議

- 的中判定への異議申し立ては、選手本人または控えの選手が、看的所に赤旗の出ている間(係が矢を抜く前)に、総務委員長または進行係に対して行う。

4 その他

- 競技中は、近的場近くの控えの場所には、選手・監督・ベンチ証のあるコーチ以外は立ち入ることができない。

(2018年 3月)